

August 18, 2019

Pastor Jim Allison

マタイによる福音書 6章 21節

資金管理における神様の原則

オープンドアの皆さん、そしてオンラインで参加して下さっている皆さん、今日は。皆さんは覚えておられるかもしれませんが、私はこれまで、この場所で数回に渡りお金についてお話ししてきました。私達は、教会へ捧げることにに関して、またお金とは何であり神様の目的は何かと言ったより基本的な教えについて聖書の特定の教えを見てきました。

今日私は、個人として、また家族でお金を使うことにつき、明確で実用的な聖書の教えに意識を集中していきたいと思います。その多くの考え方は私達の教会の財政についても当てはまるものであり、神様が私達に与えて下さっている資源を私達がどのように使うかについて私達が決める際に私達の助けとなります。お金は繊細な話題になり得ます。なのであまり強いるようにはしたくないのです。でもある人が調べたところ、お金について教えている聖書の箇所は 2500 もあることを見つけました。もし神様がお金についてそのように多くを仰るのなら。私達も多くの関心を払うべきだと考えます。この後に見ていきますが、それはお金の問題が私達の神様への信仰と霊的な生活に密接に関係しているからです。

イエス様はそのことを知っておられ、山上の垂訓で ”あなた方の心はあなた方の財産がある所にある。” と言われました。ここではイエス様は私達にどうすべきかを言われていません。イエス様は、物事が作用する仕方を言っておられるのです。私達がお金を使うそのやり方が、私達が重要であると信じているものを示しているということです。

私は今日のお話においては、クリスチャンの資産管理の専門家である、デイブ・ラムジーを大変信頼しています。皆さんも彼を、インターネットやテレビで見たり、彼の 1200 万部を売り上げた書籍を読んだり、ラジオのトークショーで聞いたことがあるかもしれません。

彼は、彼にお金を貸していた銀行が他の銀行に売られた時に、20代にして裕福なビジネスマンになりました。彼はその時、ローンをキャンセルすることを決めましたが、それからの2、3年の間で、奥さんと2人の幼い子供を養う必要があったのに持っているもの全てを失いました。

この過程で彼は、人生を変える神様への信仰を見つけ、お金の問題を抱える人々を助けることを始めました。

彼のお金に関する経験と、裕福になった多くの人達との会話から得た彼の考え方は、人がお金を手に入れる時、そのお金は通常その人を既にある以上の人にさせ

るというものです。もし皆さんが、分け与える事を楽しんでするような人であれば、手に入れたお金はもっとそうすることができる機会を与えてくれるものとなりますし、もし皆さんが自己中心的で強欲な人であれば、裕福になったらその傾向が少なくなるのではなく、もっとそのような人となるということです。私達全てはお金を持たずに生まれ、死んでゆくのですから、生きている間に、ある程度のお金を得て、または失うこととなります。なのでこれは私達全ての問題なのです。

そしてこれは家族、社会というレベルで私達にも影響を与えるのです。お金のトラブルは世界の多くの地域において離婚の主要な原因の一つになっています。異なる国々での異なった研究では、違う原因が1番、2番とかになっていますけど、お金はしばしば原因のリストの1番かそれに近い順位となっています。今日のメッセージでは、神様が私達の生活の主要な部分に語っておられることを見ていきたいと思えます。

始めに、クリスチャンの資金管理とはなんでしょう？ それは神様の栄光のために神様の方法によって神様の祝福のために使うと言えるでしょう。私達の主の基本的な姿勢は神の民を祝福したいというものです。

エレミヤ書 29 章 11～13 節には、“あなた方のために立てた計画は私が良く知っている。主の仰せ。それはあなた方に将来と希望を与える平和の計画であって、災いの計画ではない。その時あなた方は私に呼ばわり、来て、私に祈る。私はあなた方の祈りを聞く。あなた方は私を尋ね求めて、私に会う。もしあなた方が一心に私を尋ね求めるなら。”とあり。

マタイの 7 章 9～11 節ではイエス様が、

“あなた方の誰が、パンを欲しがる自分の子どもに石を与えるだろうか。魚を欲しがるのに、蛇を与えるだろうか。このように、あなた方は悪い者でありながらも、自分の子どもには良いものを与えるのを知っている。まして天におられるあなた方の父は、求める者に良いものをくださるのです。”と仰っています。

今日私達が見ていく教えは“繁栄福音(神学)”の一部ではありません。私達は聖書をお金持ちになるための”ハウツー”マニュアルとして取り上げていくつもりはありません。私達は神様を宇宙的な自動販売機の類に置き換えようとはしません。”もし皆さんが正しい言葉と行動を(自動販売機に)入れると望んだ幸せを確実に取り出せる。”ようなものです。いいえ、神様はこのようには働かれません。私達の目的は神様の言葉を、物を得る技術に変えることではありません。むしろ、主がご自身の言葉を私達の生活の中で私達が見つけ使えるようにお与えになる知恵を見つけることです。主は愛深い両親であってご自身の子供に一番良いものを望まれるお方です。なので主はご自身の言葉の原則の中で私達にそのことを表され、またその原則は無数の人々を何千年もの間ご富を築くことによってご自身の祝福の中で生きるよう導いてこられたものです。

ここでは本当に秘密と呼ばれるものはありませんが、多くの常識があります。けれどもこれら原則の一般的な方法(当たり前的事)が今日においては驚くほど稀なのです。ですから、皆さんが本当にこれらのことを実践するなら、天才と見られるかもしれません。格言に、”盲人の国では片目の人は王である。(エラスムス)”とあり、歌手のステイングは、”夜のろうソクは太陽より明るい。”と歌っています。もし私達が個人として、家族として、教会としてこれらのことをするなら、解決できないと見なされている私達のいくつかの問題は、私達が思うほど複雑ではないと分かるかもしれません。私達が今日学ぼうとしている原則はいわゆる魔法のようなものではありません、しかし大変信頼できるものです。皆さんが決まった年収があり、実際に人生の過程でそれに従って行く時には、ある程度の水準の富を得ることを期待できるでしょう。それは少ないかもしれないし多いかもしれません、また災害が起こって取り去られるかもしれません。でも、農家の方がトウモロコシを育てるため、その種を頼りにするように、皆さんもその収入を頼りにするのです。適切に手をかけて育てるならそれは豆ではなくちゃんとトウモロコシが育ちます。お金を扱うことに関する神様の教えはこのように働きます。それがガラテヤ書の著者が以下の箇所で言いたい事の一部です。”ある人が自分の植えた作物を集めます。…良い事をするのに飽きないようにしましょう。正しい時がきて私達が諦めなければ作物を集めることができます。”(6章7節後段、9節)

この目標を鑑みつつ、神様の民が聖書を通して行う神様の教えのいくつかを見て行きましょう。

1 予算書に従って生活する。違う言い方ではコストを計算すること。イエス様は下記のように尋ねています。

“誰かが塔を建てたいと思ったとして、その人は最初に座ってどのくらい費用がかかるか計算しないだろうか？それで仕上げのために費用が十分あるかどうか分かるのです。もしその人が建て始めたが建て終わることができなければ、その人が行ったことを見た皆は、その人をあざ笑うでしょう。彼らは言うのです。「この人は建て始めたが完成させることができなかった。」と。”(ルカ 14 章 28~30 節)

言い換えれば、神様は私達に計画を作り、良い計画を実行することを期待しておられると言うことです。

ヘブル人への手紙 12 章 11 節では私達に、“試練はそれ自体、その時には好ましいものではありません。実際には苦痛に思われます。しかし後になると神を敬い平安の収穫を産むことになります。試練によって鍛えられた人のためにそのようになるのです。”と語っています。これは YOLO (“You only live once!” 一回きりの人生だから楽しもうよ!)と違います。

私達がこのようにしなければ、困難な状況に陥ります。アメリカでは 22%の人々

が、退職後のための蓄えに 55 万円(5000 ドル)かそれより少ない額しか貯金していないと言っています。どのくらいの間、そのような額のお金で暮らしていけるでしょうか？そんなに長い間ではないですね。

また 46%の人々が退職後の生活のためにどの位貯金をしたら良いか分からないと言っています。

これがクリスチャンの典型的な資産管理であるならば、神様に助けを求めて祈ることになりますが、もしも私達が正直であるなら、私達は多分このように祈るかもしれません！

“ 神様、私は過去にあなたが助けてくれたお金を浪費してしまいました。そして今、私は持っているお金を計画なしに使っています。私は買い物に行き何か良いものを見ると、私の思いのままに使うと決めています。私はそんなに好きでもない人々によく思われたいと思って、買う必要のないものを買うために金を使っています。それで、どうかお願いなのですが、もっとお金を頂けないものでしょうか？ ”

皆さんが神様ならこのような祈りにどう答えますか？ 皆さんは皆さんの子供たちに辛く苦しい経験を通り抜けさせることがあるでしょう。それは子供たちが、まず第一に財政的束縛を生ずる行いを止めることが出来るようにするためです。

別の言い方をすると、もし「あなた」という会社の社長であったとしたら、そしてあなたの資産マネージャーがあなたと同じようにお金を使っているのを見たとしたら、喜びますか？ その人を雇い続けるのでしょうか？ 私達へのこれらの質問は私達が時折自分自身に問い質すべきものです。

私達には、箴言 21 章 5 節の神様の約束があります。” 勤勉な人の計画は成功し、あわてるものは 貧しくなる。“ 神様が私達に与えて下さった資源を私達が使う計画をする時には、神様の導きを探し求めることを習慣としましょう。

2 借金を避けましょう。” 富む者は貧しい者を統べる。借金をする者は金貸しの奴隷である。”

箴言 22 章 7 節が言っています。聖書は借財に陥ることが罪であるとは言いません。また、皆さんがお金を借りると地獄へ行くとは言いません。聖書によれば皆さんを地獄へと送る唯一の罪は信じないこと(不信)です。それは、キリストの死と復活を通して神様が皆さんに用意された永遠の命を信仰で受け入れることを拒否することです。財政的な借財は聖書では罪ではありませんが明確に否定的なことです。私には、神様が負債を使って神様を信じる者を祝福するということがあるとは考えられません。聖書には負債について、愚かな心から生まれ出て奴隷状態や重大な苦しみに至らせるものという記述をしている場面が多くあります。ですから、もし皆さんが神様の言葉によって神様に従うことを約束しているのなら、借財をする前にまさに少なくとも、その負債が神様の導きであるか本当に確かめるために、祈って学び、考えることは道理にかなうことです。

皆さんの一生の内に、どの位の収入を期待できますでしょうか？ 日本の平均的な人の場合、その答えは数億円の範囲になるそうです(百万あるいは一千万単位ではなくて、はるかに超える額です)。日本における給与の平均年収は4,140,000円です。この年収を得たとして、25歳から65歳まででは1億7千万円になります。(およそ米ドルでは150万ドルです。)

日本では、ただ単にどうにか生きていくだけでも大変です。ですが自分の身の丈にあった生き方をしようとする時に1億7千万円で負債なしで生活する方法がないのでしょうか？ 多くの人々にとって、これが問題なのです。他の多くの人々にとってはこの1億7千万円という金額はとても大きいものでしょう。そして答えはイエスです。これは十分な金額だと思います。

その金額で生活することが可能であれば、負債をするのは必然ではなく選択です。それはお金を貸す側が選択することです。何故ならばそこから利益があるからです。でも、それは必要なことなのでしょうか？ 皆さんの利益になることでしょうか？ 私の国では、平均的な人で住宅ローンを除いて40万円(38,000ドル)の負債があるそうです。2018年に大学を卒業した人の69%が学生ローンを借りており、卒業時には平均320万円(29,800ドル)の負債を抱えていたとのことでした。

大勢の人々が同じようなレベルの負債を抱えて成人した大人の生活を始めているそうです。そして多くの方は、その負債が結婚、自宅の購入、子供を産む、その他典型的に大きなお金が掛かることへの自分達の能力にダメージを与えていると言えます。そのことは今やもっとより大きな社会的な問題となっているのです。

またも私自身が属する文化から例を多く使いますが、私の持っている情報ですのでご容赦下さい。バイブルデスカッションの時間に日本や他の国の状況をもっとお話しされるかもしれませんが、アメリカで車のローンがある人の平均負債額は月500ドル(55,000円)です。もし皆さんが、この同じ額のお金を成長ファンド(投資信託)に投資しそれを40年間続ける代わりに、ご自身で使うことができるとしたら何が起きるのでしょうか？ アメリカの市場だと、これをすると560万ドルの受け取りを期待できます。もし皆さんが毎月500ドル(55,000円)を車のローンで支払っているのであれば、皆さんは誰かをお金持ちにしていることになりますね。トヨタですか？ ゼネラルモーターズですか？ でも皆さんではないですね。

皆さんは誰かが“年齢に相応しく行動せよ。(子供ではないので子供のように行動してはいけない、若くないので若いふりをするな。等、「Act your age」)”というのを聞いたことがあるかもしれません。この場合要点は、“自分の賃金によって行動せよ。”(「Act your wage」)となりますね。具体的にどうやってするかはもちろん人と場合によって違います。デイブ・ラムジーは多くの場合にプラスチック・サージャー(形成外科)をお勧めしています。要するにプラスチックでできているクレジットカードをハサミで切ってしまっ、二度と使わないことです。クレジットで買い

物する人を現金でする人と比較すると、クレジットで買う人の方が何十パーセント多くお金を使うという研究がいろいろあります。アメリカの場合は多くて100%まで多くなります。今はキャッシュレスの傾向が強いですが、周りに自分を合わせるかどうかはわたしたちが自由に決めることです。従っても、クレジットよりもデビットにすると借金からの自由と繋がることが多いです。信仰者として神様が私達にお与えになるものの範囲で生活することで満足するのを学びましょう。

3 上質な関係を築くこと。この教えの背景には、皆さんは皆さんが近い友人とする人に強く似てくる傾向があるという事実があります。カジュアルな知人のことを話しているのではありません。皆さんはほとんど全ての人と友人になったり仲良くする方法を見つけたりすることができるでしょう。でもここでは皆さんの親しい内側にいる友人のことを言っており、皆さんが深い信頼と価値観やライフスタイルを共有できる人のことです。皆さんは多分、同じ本を読んだり同じ番組やポッドキャストを見たりしているかもしれません(そのような人と)。これらの生活のパターンはお金の管理の方法を含む傾向があります。アメリカの研究では、今後 10 年間の個人の収入は、その人の最も親しい 10 人の友人の平均収入の 10~15%の範囲しか変わらないことを示しています。

このことを心に留めると、私達は、私達が最も親しくしお互いに良い影響を与え合うような友人について考えることができるでしょう。私達は自分自身のお金の管理責任の手本となっているのでしょうか？ 私達は、お互いを、また他の誰かをサポートする共同体のネットワークを作っているのでしょうか？ それとも私達は、楽しいけれど自分達の家族の財政や自分の健康を害するようなことに大金を使ってはいませんか？ 聖書が言うように、“知恵のある者とともに歩む者は知恵を得る。愚かな者の友となる者は害を受ける。”(箴言 13 章 20 節) のです。

そのどちらの場合でも、私達の資産管理の仕方に対して友達が持つ影響は大きなものなのです。

神様が本当の友人として与えて下さった友との生活に私達自身を優先的に投資するようにしましょう。

4 蓄え及び投資をすること。箴言 21 章 20 節で私達は、“知恵のある者の住まいには、最上の食物と油がある。しかし愚かな者はこれを全て食べ尽くす。”と学びます。“最上の食物”とは聖書の時代で当時の富んでいる人が所有していたものです。今日における裕福な国々では、多くの人が良い食物と考える物の多くを必ずしも手に取って所有する必要はありません。箴言が書かれた時のイスラエルではそうではなかったのです。私達のほとんどが今日喜んで食べることのできる食物は当時は大変裕福な人のみが手に入れる(買うことのできる)ことができるものであって、あるものは、そのような人にとっても手に入らないものでした。そして、“オリーブオイル”は市場で使われていてお金のよう取引されていたもので、聖書の

時代には富の象徴であり、神様、聖霊及び神様の祝福の存在の表れでした。ですから箴言が書かれた時代にこれらを持っていた人は、それらを蓄え、投資(購入)していました。神様はこれを勧め称賛しています。

一方、皆さんが持っているもの全てを使ってしまうなら、聖書では皆さんを愚かに生活していると言います。誤解をしないでいただきたいのですが、もちろんある特定の状況下では人は持っているもの全てを使う理由があります。病気、事故そして犯罪被害にあうことは私達の世界の一部で、それらは多くの事を必要とするし、重大な問題を起こすものです。しかし通常の状況下においては真実として、神様は蓄えることと投資することがベストな選択だと仰っています。

皆さんは誰かが、” お金のことについて考える時間を多くしてはいけません。信仰によって生活しなさい。” というのを聞いたことがあるかもしれません。そうです、キリストは、信仰によって生きるように命じています。神様の教えに従って生活することにより、そのようにして行きましょう。それは、知恵によって蓄え、投資することを含んでいるのです。

例えば、皆さんが非常に大きな収入がないとしても、毎月 9 千円(100ドル)を蓄えて、成長投資ファンドに入れ、それを 30 歳から 60 歳まで続けたとしましょう。どうなると思いますか？ アメリカの投資市場の場合、35,750,000 円(3 千 5 百 75 万円、325,000 ドル) になります。大事な事は、そのようなお金の使い方にコミット(決意して関わる)し、実際にその決意を継続して持ち続けることのように思われます。それがお金を、私達が奴隷として仕える主人にするのではなく私達のために働けるようにすることです。私は神様が、この神様の教えを私達がしっかりつかみ取って、私達の日常生活において実践させることができるようにして下さることを祈ります。

5 絶えず、惜しみなく与えること。神様が私達に所有を認めて下さった収入の十分の一をまず最初に神様にお返しすることです。神様は私達に課題を示しています。(マラキ書 3 章 10 節)

“ 十分の一をことごとく、宝物倉に携えてきて、私の家の食物とせよ。こうして私を試してみよ。私があなた方のために、天の窓を開き、あふれるばかりの祝福をあなた方に注ぐかどうかを試してみよ。”

神様はまた新約聖書で、捧げることはただ法に従うことではないとも示されています。第 2 コリント 9 章 7 節では、” 一人ひとり、いやいやながらではなく、強いられてでもなく、心の決めたとおりにしなさい。神は喜んで与える人を愛してくださいます。”

惜しみなく与えること(寛容)はただ単に資金の移動ではないのです。それは心を伴うもので、寛容な人は微笑み喜びながら援助することができます。そのような人は自分がそうできない理由を探すより与える機会を探しています。またそのような人は、自分が与えるものについて、それがお金なのか、時間または励ましの言葉

やその他のものであるかそんなに気にしません。彼らは、助けを必要としている人が何を受け取るのかに興味があるのです。彼らは提供する側として自分自身に注目していないのです。それは彼ら自身のことではないと彼らは知っています。彼らの関心は受け取る側と与えることを可能にして下さる神様なのです。

皆さんが全くお金を持っていない時に与えるということは難しいですね。そうでしょう？

また、ある程度お金を持っていたとしても負債があるなら、与えることは大変難しいことですね。ですから、お金について神様が私達に仰りたいことを皆さんが細かく見ていく時、神様がお金のことよりももっと他のことに興味を持っておられると分かり始めるでしょう。

これら財産や物質的なことの教えを通して、神様は私達を本当は、Spiritual formation（霊的な成長、霊的形成）に導こうとされているのです。神様は私達の銀行口座からお金を引き出すことやお互いに助け合うことだけを私達に望んでおられる訳ではありません。それより神様が望まれることは、私達が私達の父として神様を知るように導くということです。神様は、私達が神様に信頼してお任せする時、私達の必要を満たして下さると約束して下さっています。このようにして私達は神様を私達の生活の信頼できるガイドとして知るようになるのです。そしてそれが神様が私達に望んでおられることです。言い換えれば神様は皆さんに、皆さんの資金の管理を任せるように願っておられるのです。ですが神様は皆さんのお金を欲しているわけではありません。神様が欲しているのは皆さん自身なのです。神様の知恵で資金を管理することを皆さんに教えることを通して、神様は、神様の平安と神様が用意して下さるもので生きることができるよう私達を自由にされたいと望んでおられます。

それでは、お金に関する神様の教えに従うことの結果はどのようになりますか？それは皆さんの特別な状況と必要によって決まるものでしょう。ですから、祈りをもって神様の元へ持っていきべき大事なことなのです。この全てを通じた神様の目標は皆さんの財政的、対人関係、霊的な自由に焦点を絞ったものかもしれませんが、このことを通じた皆さんへの神様のギフトは、皆さんと財政的な関連を有する人との間の内心を含めた平和であるかもしれません。それは尊厳から引退する能力かもしれません。または、神様はなによりも、皆さんが与える能力を持つ人になるために皆さんの財政的な課題を通じて働かれようとしているかもしれません。

皆さんの特別な状況での神様の皆さんへのはっきりとした目的が何であれ、神様に最も大きな敬意と賞賛をもたらす方法で神様がそれを完成して下さるように祈りましょう。

父なる神様、私達がお金を扱うその方法で、また生活の全て部分で、よりもっとあなたが用意して下さるもので、あなたに守ら、あなたの平安の中で、自由な人として、

王様であるあなたの子供として生きることを学べますように助けてください。キリストも御名によって祈ります。アーメン。

## 参考

Doda. (2019). ランキング . Retrieved August 12, 2019 from <https://dodajp/guide/heikin/>

Erasmus, D. Goodreads. Retrieved August 11, 2019 from <https://www.goodreads.com/quotes/380021-in-the-land-of-the-blind-the-one-eyed-man-is>

Hardekopf, W. (July 16, 2018). Do People Really Spend More with Credit Cards? Forbes Magazine. Retrieved August 17, 2019 from <https://www.forbes.com/sites/billhardekopf/2018/07/16/do-people-really-spend-more-with-credit-cards/#4fb111b1c19a>

Leonhardt, M. (August 20, 2018). Here's how much debt Americans have at every age. CNBC. Retrieved August 12, 2019 from <https://www.cnbc.com/2018/08/20/how-much-debt-americans-have-at-every-age.html>

Ramsey, D. (October 30, 2018). "Proven Biblical Money Principles." Eagle Brook Church. Retrieved August 9, 2019 from <https://www.youtube.com/watch?v=3uQamcyNYig>

SmartAsset. (2019). Investment Calculator. Retrieved August 12, 2019 from <https://smartasset.com/investing/investment-calculator#EjkksCJsFr>

Sting. Goodreads. "Englishman in New York." Nothing Like the Sun. Retrieved August 11, 2019 from <https://www.goodreads.com/quotes/136171-at-night-a-candle-s-brighter-than-the-sun>